

【基本教育科目/社会の理解】

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
経済と政策		選択	2	2	後期
担当教員	研究室	電子メールID	オフィスアワー		
松崎 昇	講師控室	kyoumu	Teams で随時質問等受付		
授業の目的・概要	<p>〔目的〕現代は歴史の大きな転換期にあり、前途不明感が強い。しかしそれは若者にとって大いなるチャンスでもある。このチャンスを生かすためには、事態をしっかりと把握し、自ら能動的に関与していかなければならない。</p> <p>本科目は、学生が現代日本における経済・政策的な諸問題に積極的に関心を持ち、自分なりにあれこれ調査考察発表討論できるようになることを目的とする。</p> <p>看護師を目指すみなさんにとっても、経済・政策的な感覚、社会常識、時事等は、就活時、出世時、また社会生活をおくる上でも、不可欠となる。視野を広め深めるためにぜひ受講を勧める。</p> <p>〔概要〕経済・政策の基本、および現代日本における経済・政策的な諸相諸問題について学習する。終盤の第13～15回には、Active Learningを行う。①Power Point発表・質疑応答、②Debate、③Discussion、という三形態を用意している。exciting & thrillingな3回となろう、お楽しみに。</p> <p>授業は教室対面式であるが、課題提出にはTeamsを用いる。</p>				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input type="checkbox"/> その他 ()				
学習上の助言	1. 国内外の経済・政策的な諸問題に広く関心を持ち、積極的に調べ感じ考えてみること。 2. 毎回の授業で用いる Power Point を事前に up する予定なので、印刷可能な人は print out するなりし、あらかじめ目を通しておくことを勧める。				
教科書	使用しない。				
参考書	授業中に適宜紹介する。				
外部教材	特になし。				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	経済および現代日本の経済状況について、基本的な事項を説明することができる。	HSU(2)(5)、NS(1)			
②	政策および現代日本の政策状況について、基本的な事項を説明することができる。	HSU(2)(5)、NS(1)			
③	山梨経済・医療経済について関心を持ち、基本的な事項を説明することができる。	HSU(1)(2)、NS(5)			
④	現代日本・世界における経済・政策的諸問題について、さまざまな角度から調査・考察・発表・議論できる。	HSU(4)(6)、NS(4)			
⑤					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	科目の Guidance。 経済の仕組みを学ぶ(国内総生産、国富等)。	講義	指定課題を作成し提出する。	4	
2	産業・企業を学ぶ(産業分類、法人企業統計等)。	講義	指定課題を作成し提出する。	4	
3	就業・家計を学ぶ(失業、所得格差等)。	講義	指定課題を作成し提出する。	4	
4	金融を学ぶ(預金・債券・株式の異同等)。	講義	指定課題を作成し提出する。	4	
5	財政を学ぶ(中央と地方、財政赤字論等)。	講義	指定課題を作成し提出する。	4	
6	対外経済関係を学ぶ(国際収支、対外純資産等)。	講義	指定課題を作成し提出する。	4	
7	経済運動を学ぶ(物価、景気、成長)。	講義	指定課題を作成し提出する。	4	
8	政策を学ぶ(国家、政策等)。	講義	指定課題を作成し提出する。	4	
9	経済政策を学ぶ(歴史、政府と市場等)。	講義	指定課題を作成し提出する。	4	
10	主要な経済政策を学ぶ(規制改革、金融財政等)。	講義	指定課題を作成し提出する。	4	
11	山梨の経済・産業・企業を学ぶ。	講義	指定課題を作成し提出する。	4	
12	医療の経済・産業・企業を学ぶ。 Active Learning のための Guidance。	講義	指定課題を作成し提出する。	4	
13	AL1: 受講生による Group Power Point 発表。	発表	指定課題を作成し提出する。	4	

【基本教育科目/社会の理解】

14	AL2: 受講生による Group Debate。	対論	指定課題を作成し提出する。	4			
15	AL3: 受講生による Total Discussion、まとめ。	討論・講義	指定課題を作成し提出する。	4			
試	期末 Report。 (達成度評価・評価のポイントを参照)						
達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		0	30	30	0	40	100
総合 力指 標	知識・技術力	0	0	0	0	10	10
	思考・推論・創造する力	0	10	0	0	10	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	10	0	0	10
	発表・表現伝達する力	0	0	10	0	0	10
	コミュニケーション力	0	0	10	0	0	10
	取組みの姿勢・意欲	0	10	0	0	10	20
問題を発見・解決する力		0	10	0	0	10	20
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①	✓	期末 Report を評価する。 着眼点、ならびに調査・考察の質量等に着目する。				Comment を付け、返送する。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①	✓	受講生による [①Power Point 作成・発表・質疑応答、 ②Debate、③Discussion] を評価する。 着眼点、ならびに調査・考察・発表・発言の質量等に着目する。				Comment を付け、結果を公表する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	毎回提出する課題を評価する。 調査・考察の質量等に着目する。				Comment を付け、返送する。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他担当教員	なし。						
教員の実務経験	なし。						
実践的授業の内容	なし。						
そ の 他	1. 授業は教室対面方式であるが、課題は Teams を用いて提示・回収・返却する予定である。 念のため通信容量無制限の Wi-Fi 環境の確保を勧める。 2. 本科目は教室対面式の授業を行うので、受講生は大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合には授業への参加を認めない。 3. 授業進度等、また今後の新型コロナウイルス感染症の状況等によっては、シラバスの変更もあろう。その場合には事前に告知する。						